

全板北海道大会 in 旭川 愛知県板から 36 名参加

平成 25 年 5 月 16 日(木)「旭川大雪アリーナ」



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

第65回全国建築板金業者北海道旭川大会が5月16日(木)に旭川大雪アリーナにて開催され、愛知県板からは36名(具板コーラス28名、単独8名)が参加した。

15日(水)、正午に中部国際空港に集合し午後1時の便で旭川空港に向け離陸、定刻の午後3時に到着した。名古屋とはうって変わって、気温10度、小雨交じりの天気には驚かされた。

その日は、ここ数年見せる動物園として有名になった旭山動物園を見学し午後5時過ぎにはホテルに到着、各自旭川市内での夕食となった。

16日(木)は午前8時30分にホテルを出発、会場の旭川大雪アリーナには午前9時前に到着した。

今大会も揃いのジャンパーを着た北海道板の熱い歓迎を受けた。

会場到着後は展示会場等を見学し、大会開始の午前10時前には皆席に着き式典に備えた。恒例の「組合理事長及び組合参加者紹介」では練習の成果もあり力強い雄叫びを上げることができた。

式典では各種表彰が行われ、愛知県板では次の3名が功労賞を受賞した。

- 杉浦 保 (西尾支部)
- 山内政明 (知多支部)
- 奥田 鵜 (豊田支部)

大会終了後は会場内で昼食をとり、別行動だった小野寺理事長も合流し午後1時、会場をあとにして札幌に向かった。

この日の予定は「藻岩山山頂から札幌の街を一望」であったが、もーりすカーで山頂に降り立つたとたん一面雲(ガス)に覆われ何も見えず残念な

結果となった。

二日目の宿泊地、定山渓温泉・万世閣ホテルミリオナーには午後5時に到着、温泉に浸かり疲れを取った後、お楽しみみの宴会となった。前日は各自自由行動での夕食であったがこの宴会が大いに盛り上がった事は言うまでもなく、二次会、三次会と繰り出す面々もいた。

最終日は多少お酒も残っている中、午前9時にホテルを出発し、まずは札幌場外市場へ向かった。多くはここで土産を購入、中には蟹など数万円も買い込み、宅急便で送る人もいた。その後は定番の時計台、大通り公園やテレビ塔等を見学し昼食となった。

昼食会場を出発してまもなくバスが接触事故を起こすハプニングもあったが、代替えのバスに乗り換え、無事最後の見学地、大倉山ジャンプ競技

場に向かう事が出来た。

新千歳空港までは約1時間の道のり。空港で最後のお土産を購入し、午後5時30分の便で中部国

際空港に帰ってきた。荷物を受け取り空港にて解散となった。

松浦(東三支部)



大会風景



大会参加者全員での「バンザイ」



愛知県板参加者



功労賞受賞者 左から杉浦保、奥田鵜、山内政明

県板PR活動

池田まつり



あいさつする
小野寺理事長



新規加入を呼びかける
富本総務委員長

4月13日(土)、甚目寺町の池田商店本社で開催された恒例の「池田まつり」で愛知県板のPR活動を行った。

当日は、小野寺理事長、今井副理事長、富本総務委員長、鈴木準一氏、鈴木実氏の5名で、組合員の新規加入促進の為、パンフレットを配り、また理事長の挨拶の時間も設けた。

今回の経験をもとにして、今後も色々なイベント等でPR活動をしたいと思う。

富本(春日井支部)

西三板金連合会 役員会開催



あいさつする高橋会長

西三板金連合会は4月25日(休)午後7時より岡崎市産業人材支援センターにおいて、平成25年度第1回の役員会を開催し、傘下の8支部から34名が出席した。
当連合会長の高橋氏が挨拶を述べ、今年度の役員を以下のように発表した。

- | | |
|------|-----------|
| 相談役 | 久世 明男(岡崎) |
| 会長 | 高橋 銀吾(碧南) |
| 副会長 | 鳥居 松男(西尾) |
| 副会長 | 野田 和彦(知立) |
| 副会長 | 神谷 定幸(碧南) |
| 会計 | 田中 義久(豊田) |
| 書記 | 岩崎 崇(安城) |
| 書記補佐 | 杉浦 保(西尾) |
| 監査 | 宇野 勝義(岡崎) |
| 監査 | 岩瀬 正明(西尾) |

続いて、出席者全員が自己紹介し、議事に入った。まず、今年度の総会を運営する岡崎支部の清水支部長が、計画案を発表した。次に、高橋会長が今年度の事業について、講習の開講や共同購入について発表した。
県板委員会等の報告が各担当者からあり、野田副会長からは名古屋板金連合会総会出席の報告がなされた。久世相談役から挨拶を頂いた後、安全スローガン「朝一番 小さな確認 事故防ぐ」を全員で唱和して閉会した。

安形(岡崎支部)

5月度の動き

- 【県板】
- 1日 三役会
於 組合会議室
出席者 三役
 - 14日 技能検定事務打合せ
於 県訓練会館
出席者 湯浅・近藤
 - 21日 中央会通常総会
於 キャットプラザ
出席者 理事長
 - 23日 厨房空調委員会
於 組合会議室
出席者 関係者

- 【各支部】
- 26日~27日 中板協青年部役員会
於 豊稔会堂・十八楼
出席者 関係者
 - 27日 中部ダクト総会
於 名古屋労働センター
出席者 今井(副)
 - 29日 広報委員会
於 組合会議室
出席者 関係者
 - 30日 能開総会
於 訓練会館
出席者 理事長
 - 【各支部】
 - 中村支部 22日 定例会 7名
 - 瑞穂支部 1日 定例会 17名
 - 中川・港支部 23日 定例会 11名
 - ・全板大会報告、他
 - 25日 役員懇親会 9名
 - 犬山支部 14日 月例会 9名
 - 豊田支部 13日 第2回役員班長会13名
 - ・県板等各種報告、他
 - 西尾支部 24日 役員会 11名
 - ・研修会について
 - 知多支部 13日 理事会 15名
 - ・行事報告
 - 20日 役員会 20名
 - ・会費徴収、他
 - 東三支部 8日 定例会 23名

編集後記

この歳?になると色々な「お役」がまわってくる。組合、商工会、法人会、建築組合、間税会、同窓会、祭礼など地元のお付き合い等々:。
以前ある方からこう言われた事がある。「頼まれた役を断るのはその人の傲り。出来ない人に誰も頼まない。頼みに来た人の事も考えなくてはダメだよ。」それ以降、依頼された「お役」は快く引き受ける様になっている。(ただ自分の技量は心得ているつもりで到底お受け出来ない役は有るが:)
「どうせやるなら楽しんで、何か得てやろう!」と、そんな気持ちでこの編集後記も書いている。

M

五月二十九日(休)
四九三号 編集会議
広報委員 6名
理事長出席
午後二時半開会
午後五時閉会